

# 「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」パネル展

## 及び人権教室の開催

新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、残念なことにその感染者のほか、治療に当たる医療従事者等に対する根拠のない言動や嫌がらせが社会問題となっています。

鹿児島地方法務局及び鹿児島県人権擁護委員連合会では、同感染症を理由とした偏見や差別、いじめ、誹謗中傷をなくすために大型商業施設や鹿児島市役所、管内の小学校及び中学校において、日本赤十字社鹿児島県支部と連携したパネル展や動画の放映を実施して周知・広報・啓発に取り組んでおります。



大型商業施設でのパネル展の様子



小学校でのパネル展の様子



中学校でのパネル展の様子

21枚のパネルの偏見や差別、いじめは決して許されることではないという内容に、児童・生徒の皆さんも共感していただきました。

又、成人学級等でもパネルを用いた人権教室を随時開催しています。